





レイラ・プリズムリバーの非行








おとうさまも  
おかあさまも  
いなくなつて



おねえさまは  
みんな他のおうちに  
行っちゃつて




でもわたしは  
どこにも  
行きたくなくて




ただ一人で  
ずっとずっと  
泣いていました

そうしたら



いないはずの  
おねえさまの  
聞こえた気がして



そして  
気が付いたら――



おうちの外は  
知らない  
ばしょだった



わたしは

おねえさまの  
にせものを生み出して  
しまったのです





レイラ・プリズムリバーの非行

それじゃあ  
私たちは里に  
行って来るわ〜♪

ミヤレ

ちゃんと  
レイラのお世話  
してよねー？

分かってる

行って  
いいよ

この幻想郷には…  
妖怪という危険な  
生き物がいて

私のような子供は  
一人で出歩くのも  
危険なのだそうです

だから私はこうして…  
ずっと洋館に引きこもって  
本を読んだり遊んだり

このお姉様たちに  
守られながら  
暮らしています

……うんうん



最初からなんとなく  
分かっていたました

この偽物のお姉様を  
作り出してしまったのは  
私自身

幻だと思っていた  
お姉様の声や姿は

時が経つにつれ  
どんどん明瞭に  
なっていた

会話をすることも  
体に触れることも  
出来るようになった

…でも

レイラ

手が  
止まっている

美味しく  
なかった？

そろそろ料理にも  
慣れてきたつもり  
だったんだけど…

いえ  
ルナサお姉様

美味しいです  
とっても！

お姉様は  
食事をしない

髪も伸びないし  
身長も変わらない

…偽物

それに私や  
私がいだ世界のことは  
何も知らない様です

…なのじゃあいつ？  
私を守って  
くれるのでしょ



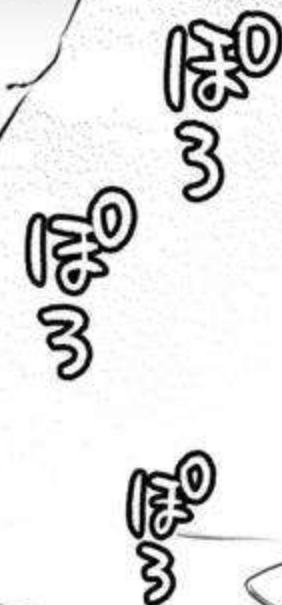
怖くて聞いたことは  
ないけれど  
決まっています

このお姉様は  
私が私のために作った  
お姉様だから

ただ

ただ一人ぼっちが  
寂しかったから

都合のいい偽物に  
自分を慰めて  
もらっているだけ



結局一人で  
おままごとを  
しているだけ…

そのことを  
あらためて  
意識したら

よけいに  
寂しくなって…  
寂しさが  
止まらなくて…

どうしたの？  
やっぱり様子が変だ

どこか痛めて

レイラ



だから——もう  
抑えきれなくて

……お

お姉様？

お4…

その寂しさを  
上書きしようとして  
したので

……お願いが  
あるんです

この優しくて  
従順なお姉様を  
利用して





（に）



こっう？  
ここを搔けば  
いいの？

あ♡

はっ♡

はいっ♡  
そこ♡

（に）  
（に）

あ♡  
搔いたりっ  
摘んだり…

引っ張ったり♡  
して…えっ♡

おっううっ♡

—私は



この数年間  
ほとんど書齋で  
過ごしてきました

そしてふと見つけた  
俗に官能小説と  
呼ばれるものに

子供心に強く  
惹かれてしまっ...

「乳首」や「膣」を  
自分で弄ろうとも  
したけれど

お姉様たちが  
見守っている中では  
どうしても抵抗があ...

もやもやする  
ばかりでした

それが  
今

これで気分は  
良くなった？

...どう？

お姉様たちの中で  
一番真面目な

...真面目だった  
ルナサお姉様に





…は  
はい…  
お姉様

でも…お  
まだまだっ…

今度…はっ  
おくち…で

こんな  
不埒で

不真面目で  
不道德な



お姉様に  
舐めたり…  
吸ったりっ…

してほしい…  
です…っ



いけない事を  
させている—

…分かった

して欲しいことは  
何でも言っ



そんな  
最低の行為に

お1JV…  
お1JV





シャワー

ジュウジュウ

ジュウジュウ

ジュウジュウ

ジュウジュウ

お風呂興奮  
ジュウジュウ……









これでいい？

…あ♥あつ♥  
そうです♥  
そうやって♥  
乳首♥  
弄りながら♥

お股も♥  
その…いっぱい♥  
…触って…っ♥

たらっ…

ええ  
恥ずかしがら  
何かあるなら  
隠さず言って

…はい♥

お姉様♥  
すっかり私の—



………







なんでも…  
ないです

つづけて…  
ください…♡

受け入れて  
もらいたい反面

どこか拒否をも  
望んでいたのです

私に都合が  
良いだけの

言うことを  
聞くだけの  
人形だなんて

思いたく  
なかったから

いけない事を  
して

叱られて  
みたかった

…分かった

ああ  
ほら

やっぱり—  
このお姉様は

だ・け・ど・腹・が  
立・っ・た・か・ら

優しくは  
しないわね





「して欲しいことは  
何でも言っつて」

「何かあるなら  
隠さず言っつて」

そう言った  
ばかりなのに

何も言わず  
悲しい顔だけして  
心配かけて





そんな表情を  
私が無視すると  
思った？

私を人形とでも  
思っていたの？



この性行為に  
してもそう

性欲を解消したいなら  
正直にそう言って  
くれればいいのに

何も知らないと思って  
私を騙そうとしていた  
でしょう？

だから  
おしおき

私っ  
カン違い  
してたっ



ジュン♪ ジュン♪  
ジュンジュン♪♪

ジュン♪  
ジュン♪

ジュン♪  
ジュン♪

このお姉様が  
言いなりの  
人形だなんて

なんて  
的はずれな  
思い込み——

ジュン♪  
ジュン♪

ジュン♪  
ジュン♪  
ジュン♪

……そう  
正直に  
言えたわね

偉いわ  
レイラ

ジュン♪  
ジュン♪

ジュン♪  
ジュン♪  
ジュン♪



おしおきだから  
寸止めするつもり  
だったけれど

…私は  
おそろしく

ご褒美にちゃんと  
絶頂するまで  
続けてあげる

あのお姉様には  
もう会えないの  
でしょう

—  
せむ

優し〜…  
ちよつと厳し〜

…ええ

わめいごとを  
心配をかけたら  
叱ってくれる—

お

おんげ



私の大好きな  
お姉様は

ちゃんと  
こじこじも

居てくれたの  
ですね……





…ところで  
大丈夫かな  
レイラ

最近ちょっと  
元気なさそう  
じゃない？

ん…？



意外と  
使わない雑貨も  
売れるもんだね

しばらく  
お金の心配は  
しなくていいかも

私達には  
お金は要らない  
ものね



大丈夫よ  
リリカ

姉さんは  
しっかりしてるもの  
分かってるわ

レイラだって  
何か心配事があるなら  
いつかきくと  
私達を頼って  
打ち明けてくれるわよ

…うん

姉として  
頼りないのかなあ  
私…



ん…っ ♡

!?



あー姉さん  
寢室に居たの

レイラは  
ちゃんと  
いい子に…





……れ  
レイラ

もう…  
そろそろ…

あ

メルランお姉様に  
リリカお姉様

おかえり  
なさいっ

ゴ  
オ

オ

オ  
オ  
オ

しよりっ



いいわね  
楽しそう！

きっと  
ハッピーな  
ことなのね♪

そうだご一緒に  
いかがですか？

これからは  
正直に甘えることに  
したんです

一体  
何やってんの  
あんた!?

レ：レイラツツ

メルラン



## あ と が き

◆  
はじめましてかお久しぶりです、春雨です。  
この度は本誌をお手に取っていただきありがとうございます！  
記念すべきC100、本誌がちゃんとイベントで頒布できていることを祈ります。

◆  
今回とても久しぶりにルナサ本を描こうと思いコミケに申し込んだのですが、まさかそれがレイラ本になるとは思っていませんでした。  
レイラ・プリズムリバーは公式に設定が存在する子ですが、容姿はおろかゲーム本編では名前すら出てこないキャラクターです。

(今のところ)設定画が存在しない子ですので、  
本誌で描いている容姿はあくまで想像上、妄想上の姿になります。  
6割くらいオリキャラを出しているような感覚になりますね…。  
全く違うレイライメージを持たれていた方には申し訳ありません。  
せめて花のようにドットだけでもあれば…  
バレットフィリアの新カードでもいいですよ?(ない)(楽しみ)

◆  
さて、本誌を読む上で疑問に思われた方もいらっしゃるかもしれません。  
お姉様に監視されているから就寝時にすら自分で秘部をいじれなかった…?  
トイレなら完全個室じゃんッッッ！！

でも考えてみてください。  
ひとつの洋館が幻想入りしたとして、  
たとえば排水管や浄化槽が転送されたとしてもまともに機能しませんよね。  
それに洋館が転送された場所には排水路すら存在し……霧の湖…?

そもそも幻想入り時期が相当昔のはずで、  
当時の西洋の水まわり事情がどんなものだったかは分からないのですが、  
秘封を見てると外の世界とで時間軸すら歪んでるような気もするし、  
もう…もう何もわからない…

ちょっと河童がいじくればインフラはどうにでもなりそうですが、  
本誌のタイミングでは幻想入りして日も浅いですからね。  
レイラにしか必要ないならそんな整備はせず、やっぱり外でしたんだと思います。  
ご近所の紅魔館に借りに行ってた説もアツいですが(この時紅魔館ありますっけ?)

そんなわけで常に姉の監視下に置かれた野外お花摘みだったわけですね。  
レイラが日常的に姉に劣情を抱いてしまったのも仕方ありません。  
むしろよく数年も我慢できたなあと思います。  
ルナサすら騙せない純粋な子ですからね。カモカーストの最底辺ですよ。

◆  
新作のバレットフィリアや秋の剛欲異聞アプデ、すごく楽しみですね！<sup>出るよね???</sup>  
暗いニュースも多い年でしたが、せめて同人界隈の中では楽しく笑っていたいです。  
レイラの話も設定は重いものですが、少しでもえっちだと感じていただければ幸いです。  
次もぜひイベントでもお会いしましょう。  
それでは！





誕生日を迎える度に  
お姉様達との初セックスの思い出話をされる  
レイラ・プリズムリバー(36)(無職)(ヒモ)

『レイラ・プリズムリバーの非行』

- ◆発行日 2022/8/14
- ◆原作 上海アリス幻楽団 様
- ◆印刷 株式会社サングループ 様
- ◆発行者 春雨
  - ◆サークル 運命のイカスミ
  - ◆メール hrsm13@gmail.com
  - ◆twitter @harusame13
  - ◆pixiv 294970
  - ◆レイラが何歳まで姉としていたかを妄想して生きていくよ

◆本誌の無断転載、複写、アップロード、および  
騒霊を生み出しての義姉ックスを固く禁止いたします。



# 運命のイカスミ